

元東京ヤクルトスワローズ 宮本慎也氏が大会長を務める「アルパインプレzentツ 宮本慎也杯学童軟式野球大会」は、この度、第 11 回大会を開催することを決定しましたことを発表致します。

今回の第 11 回大会も参加希望チーム多数の場合、申込を一旦受け付け、その中から抽選にて参加チームを決定する方法になりました。

（事務局による抽選）また、前回大会同様に大会への審判員参加を条件として審判優先枠を設定します。

前回大会 4 位までのチームに加え、審判優先枠含めた 128 チームでの実施になります。

本趣旨に賛同頂けるチームを募集します。

＜開催背景＞

小学生を対象として開催している「宮本慎也杯 学童軟式野球大会」は、野球の楽しさをより多くの人に伝えたい、野球人口を増やしたいという宮本大会長の強い想いから始まった学童野球大会です。第 1 回大会からバント禁止、第 4 回大会から投手の投球数制限など、オリジナルのルールを採用してきました。多くの方から賛否両論をもらいながらも、「参加チーム数は少なくてよし！ 宮本慎也杯の大会理念に賛同してくれるチームに参加して頂き野球を楽しんで貰いたい！ そして、野球ファン・野球人口を増やしたい！」という考えで 10 年間、地道に開催してきました。着実に大会理念を多くのチームが賛同頂いていることを実感しています。

一方で、現在、学童野球チームは吸收・合併を繰り返すなど年々減少傾向にあり、宮本杯への出場チームは増えてはいるものの、実際の野球人口減に対してジレンマを感じています。

「宮本慎也杯はオリジナルルールが多くて、本来の野球ができない」という声も聞こえています。

ご意見やお考えは十分理解したうえで、我々は「宮本慎也杯だけは、オリジナルルールで子供たちに野球を楽しんでもらいたい！」という想いでこれからも大会を運営していきます。

＜大会理念＞

宮本慎也杯 学童軟式野球大会は、学童軟式野球を通じて子ども達に野球の楽しさを教え、健全な育成を目指します。また、子どもだけでなくすべての子育て家族の幸せを創造します。

その為、学童軟式野球らしく、正々堂々フェアプレー精神を醸成します。また野球以外の場面でも必要な協調性や社会性、マナーを身に付けられるように積極的に働きかけていきます。

ここに掲げた理念により、本大会参加チームは、子ども達だけでなく、指導者や家族も含めた学びの場となる機会とします。

そして、本大会は、野球を愛し理念に賛同する個人・チームの参加を心から歓迎します。

大会キャッチコピー：正々堂々楽しもう！

主催：宮本慎也杯実行委員会

後援：東京新聞 / 東京中日スポーツ（以上前回実績）

特別協賛：アルパインマーケティング株式会社

協賛：

株式会社 Earth Top Holdings / アサヒ通信株式会社/ 株式会社アルプス物流 / 医療法人愛仁会 太田総合病院 /
株式会社クレスコ / 株式会社グローバルテクノス / 三光電気工事株式会社 / 株式会社ゼンリン / ナガセケンコー株式会社 /
株式会社ナカムラロジスティクス / 株式会社 日立産業制御ソリューションズ（以上、五十音順・前回実績）

参加チーム数：

・ 128 チーム（試合はトーナメント方式で行います）

参加資格：

・ 令和 8 年度現在小学 1 年生から 6 年生に在籍する児童であること。
・ 出場選手全員がスポーツ保険に加入しているチームであること。
・ 登録選手は 9 名以上 25 名以内とする。

宮本慎也杯独自ルール：

＜試合要項内容（抜粋）＞

1：バント禁止

野球本来の楽しさであるバットを思いっきりふることで野球を楽しんで欲しい、という想いからルール化。もはや宮本慎也杯といえば、バント禁止、というイメージになっています。

2：球数制限

選手ファーストの考え方から球数制限を他大会に先駆けルール化。これまでピッチャーを経験できなかった選手にも投球機会が生まれるといった効果も。

3：リエントリー（再出場）

1人でも多くの選手に試合出場できる機会を増やすためにルール化。

4：6 年生全員試合出場

メンバー表記載の 6 年生の選手は必ず試合に出場しなければならないとしてルールを追加。

最終学年である 6 年生の選手は余すことなく出場し、試合を楽しんで貰おう！と言う意図から制定。

5：試合ごとのチーム盗塁数 6 個まで

単に盗塁禁止と/orするのではなく、盗塁過多によるワンサイドゲームを抑止しながら、走塁得意とする選手にも活躍の場面を作れるよう、盗塁数に上限を設定。

年間を通じて、宮本慎也杯への審判員として協力頂けるチームについては、「審判優先枠」として大会参加申込を受付します。

審判優先枠について :

1 : 年間を通じ 8 回以上の大会実施日へのエントリーが可能 (自チームの前審・後審以外の日程として)

2 : チームにて審判を経験されている方で、年間を通じて担当できる方一名を登録いただきます。

3 : 2 月 14 日 (土) に開催する「宮本慎也杯 審判講習会」に参加できる方

開催日程 2 月 14 日 (土) : 六郷土手 (東京都大田区西六郷 4 丁目地先) 9:00~16:00 (時間調整中)

※詳細は参加されるチームへ別途ご連絡します。

※**自チームが敗退した後**もご協力・参加が必要になります。

※審判優先枠参加申込を行いチーム参加確定した後、**チームの大会参加のキャンセルはできません。**

※条件履行できないチームは**次回大会時優先枠での申込を受け付けず、参加希望の場合は抽選での申込**となります。

上記条件に同意できるチームはホームページから**「審判優先枠」**へ申込ください。申込後事務局より確認のご連絡をさせて頂き、意思確認を持って、第 11 回宮本慎也杯へのチーム参加を確定します。

申込締切は、2 月 6 日 (金) 20 時締め切りです。

大会参加申込における事前了解事項 :

※下記項目について同意頂けるチームのみご参加申込ください。

・大会参加費は**無料**にて実施します。**試合球の提供 (ナガセケンコーボール J 号球・1 試合新球 2 球) ※事務局にて用意するグラウンドでの開催時は試合球を事務局が用意します。**自主開催時のグラウンドや審判の手配 (各チームより出し合いにてご協力お願いします。宮本慎也杯審判部より派遣できる場合もありますのでご相談ください) など、皆様のご協力を頂きながら大会を進めさせてください。

・**参加申込は 1 月 30 日 (金) 10 時より宮本慎也杯ホームページ上より受付します。 2 月 6 日 (金) 20 時締切です。**

※先着順ではございません。

※受付チーム多数の場合は、2 月 10 日 (火) 20 時から事務局にて参加チーム決定 抽選会を実施します。 Zoom にてオンラインでご覧いただけます。

・**各チーム 1 チームでの申し込みとなります。** (○○野球部 A, ○○野球部 B といった申し込みはしないでください)

・**重複申し込みにならないよう各チーム 1 名の方が申し込みしてください。**

・監督会議は ZOOM を活用したオンラインで開催します。出席される方は ZOOM のインストール、インターネット環境を整えてください。

・試合日程の調整をよりスムーズにする為、**やむを得ない場合のみ 4 回戦までは事務局が用意するグラウンドでの試合に加え、「自主開催」での試合実施も可能とします。** ※ナイターゲームは両チームの合意がある場合にのみ可能とします。

・試合日程については、組み合わせ抽選の結果、設定されている日程の他、対戦相手チーム同士で事務局が準備する LINE グループにて調整頂きます。(2 回戦以降も対戦チーム同士で日程調整頂きます)

日程調整頂く際には、「グラウンド予約システム」を活用しながら日程確定頂きます。日程・グラウンドの調整がどうしてもつかない場合は事務局までご相談ください。スムーズな大会運営の為、両チームの主体的なスケジュール調整へのご協力をお願いします。

・試合日程については下記のように期限を設定します。

1回戦は、6月末日まで。

2回戦は、8月末日まで。

3回戦は、9月末日までに試合を実施ください。

期限までに両チームの都合がつかず試合実施ができない場合は、**原則両チームともに不戦敗とします。**

・宮本慎也杯大会冊子を作成いたします。大会参加確定後、「選手登録用紙（エクセル）」「チーム写真（1MB以上）1枚」を事務局へ提出をお願いいたします。**提出期限は2月24日（火）**です。（事前にチーム写真をご用意ください）（参加チームへ事務局よりご案内致します）

・第11回宮本慎也杯ベスト4のチームには、来年度大会（開催する場合）出場優先権を付与します。

日程および会場：

＜オンライン監督会議・組み合わせ抽選会＞

2月21日（土）18:30～20:30 ZOOMにて実施します。

＜1回戦・第1日目＞

3月14日（土）/大田スタジアム4試合 ※開会式は実施しません。

＜1回戦～＞

毎週土曜日を基本に川崎 天神グラウンドを中心にて開催予定

＜決勝戦・3位決定戦・閉会式＞

11月21日（土）/ENEOSどろきグラウンド

※天候および会場の事情などにより日程が変更になる場合があります。

参加費：無料

表彰：

優勝チームには優勝旗（持ち回り）・優勝杯（持ち回り）・賞状・メダルを授与。

準優勝チームには賞状・メダル・準優勝杯を授与。

3位のチームには賞状・メダルを授与します。

4位のチームにはメダルを授与します。

尚、メダルは金・銀・銅、敢闘賞、各25個を上限として登録選手人数分を授与します。

試合毎に、ファインプレーだけでなく、コーチャーやボールパーソン、声出しなどで一生懸命チームに貢献していた選手に「宮本慎也賞」として「宮本慎也大会長 サインボール」を授与します。

使用球：ナガセケンコーボールJ号球

適用規則：

・2026年公認野球規則及び本大会規則を併用する。（別紙：試合要項参照）

・本大会はバントを禁止とする。

・投球数70球として球数制限とする。（4年生以下は60球以内）

・リエントリー可能。

・メンバー表記載の6年生の選手は必ず試合に出場しなければならない。

・試合毎のチーム盗塁数は6個まで。

今後のスケジュール：

- ・1月 19 日（月）審判優先枠受付開始
- ・1月 30 日（金）10:00～ 大会申し込み開始
- ・2月 6 日（金）～20:00 申込締切
- ・2月 10 日（火）20:00～ 参加チーム決定抽選会
- ・2月 14 日（土）審判講習会
- ・2月 21 日（土）18:30～20:30 オンライン監督会議・組み合せ抽選会
- ・2月 24 日（火）選手登録用紙、チーム写真提出締切
- ・3月 14 日（土）<1回戦・第1日目>（大田スタジアム）
- ・6月末までに1回戦消化
- ・8月末までに2回戦消化
- ・9月末までに3回戦消化
- ・10月～11月上旬で4回戦、準々決勝、準決勝まで消化
- ・11月 21 日（土）決勝戦 / 3位決定戦（ENEOS とどろきグラウンド）